



## みよし

令和4年11月24日

文責 石原 裕



朝起きると住宅の窓ガラスに結露が付き、大分冷えるようになってきました。毎朝の登校指導でも、ダウンジャケットにマフラー、手袋と冬の装いが必要になりました。登校してくる子供たちにあいさつをしていると、元気な声で「おはようございます」とあいさつをしてくれる子がいたり、旗を振ってアピールしながら班員を連れてきてくれる班長さんがいたりします。そのような子供たちの笑顔に励まされて一日がスタートし、「今日も頑張ろう!」という前向きな気持ちになります。子供たちは私たち大人の元気の源です。

## あすチャレ! 車いすバスケの体験

11月10日(木)には、4・5・6年生を対象に「あすチャレ! スクール」(主催:日本財団パラスポーツサポートセンター)を開催し、男子車いすバスケットボール日本代表として4大会連続パラリンピックに出場した神保康広さん(通称:じんちゃん)を講師に迎え、車いすリレーや車いすバスケの体験とともに、講話をいただきました。講話の中で、「下半身が動かなくなったとき、何もやる気が起きなかった時期もありましたが、友だちからの熱心な誘いで車いすバスケと出会い、人生が大きく変わりました。人は失敗することがありますが、それは恥ずかしいことではありません。何かやってみたいと思ったときに、チャレンジする勇気が大切です。チャレンジをしている人を周りの人は応援してくれます。みなさんもこれから色々なことにチャレンジしてみてください。」とのメッセージをいただきました。人がよりよく生きるためには、素直さや優しさ、そして新しいことにチャレンジしていくことが大切だと思います。チャレンジしていくことで新しい自分を発見したり、世界が広がったりしていきます。これからも、様々なことにチャレンジしていく谷二小の子供たちを応援していきたいと思ひます。

2学期も終わりに近づきました。コロナ禍の中、様々な制限の下での学校・学年行事となりましたが、こんな状況の中でも多くの行事で生き生きと活動する子供たちの姿や、日々の授業に真剣に取り組む子供たちの表情が印象に残っています。こうしたお子さんの姿を個別懇談でお伝えしたいと思ひます。ご多用のところお時間をいただきますが、どうぞよろしくお願ひいたします。

## ☆第1回 谷二っ子カップ ふるさと山梨かるた大会

11月4日(金)に1~3年生、8日(火)に4~6年生のかるた大会決勝戦を行いました。参加希望者を募ったところ、低学年の部に27名、高学年の部に35名参加してくれました。たくさんの児童が参加してくれたため、体育館で予選を行い、勝ち残ったメンバーで決勝戦を行いました。

決勝戦は友だちの応援を受けながら、レベルの高い試合を展開しました。結果は次のとおりです。

## 【低学年の部】

最優秀 玲奈さん(1年)・あこさん(3年)  
優 秀 雪さん(3年)・夕璃さん(3年)  
慶介さん(3年)・捺輝さん(3年)

## 【高学年の部】

最優秀 知佳子さん(6年)・梓織さん(6年)  
優 秀 優奈さん(6年)・真斗さん(6年)  
怜さん(5年)・悠仁さん(5年)



..... **学校の様子より** .....

☆土曜参観&体験学習会

10月29日(土)に土曜参観と体験学習会を実施しました。地域の方や都留文科大学の方を講師に招き、普段学校では経験できない体験的な学習を親子で行い、新たな発見やワクワク感を得るとともに、親子でのふれあいの時間を楽しむことができました。

○ウッドクラフト(移動可能な小物入れづくりに挑戦!キットを用意してくれました。)



○手芸(お菓子を入れることができるクリスマス仕様のミニバックを作成!)



○しめ縄づくり(新年に向け、願いを込めてしめ縄を編みました!)



○陶芸(夢中になってオリジナルカップ作りをしました!)



○絵手紙(たくさんのモチーフを参考に、思い思いの絵手紙を描き上げました!)

